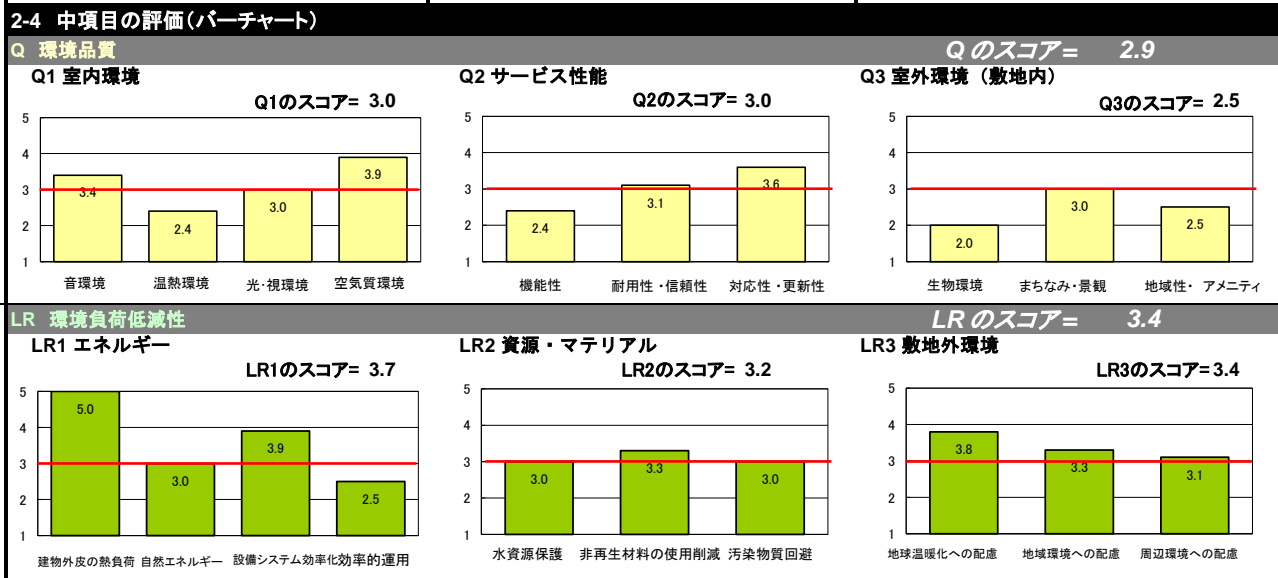
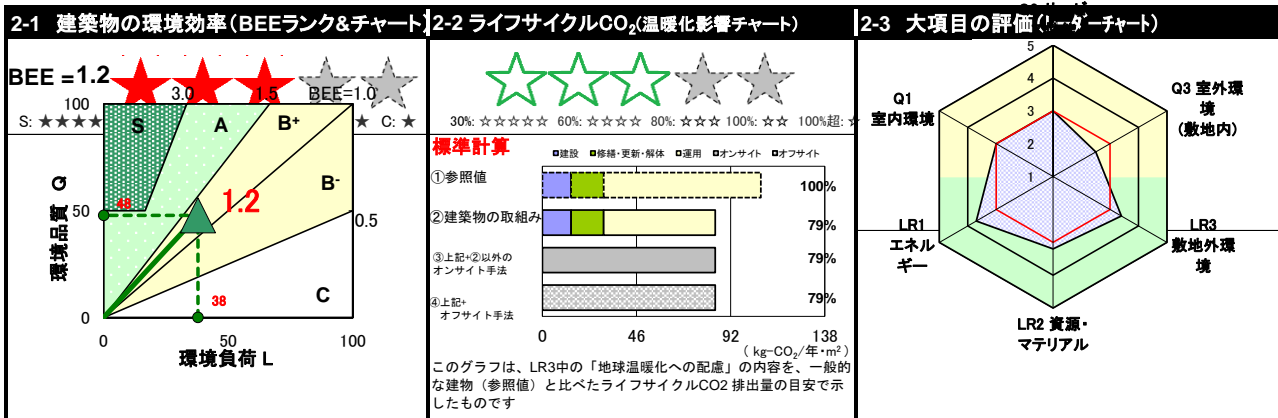


# CASBEE®-建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	荏原製作所藤沢事業所 精密コンポジット実験棟	階数	地上2F
建設地	藤沢市本藤沢4丁目4720	構造	S造
用途地域	工業専用地域、法第22条区域	平均居住人員	20人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,083時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年11月 予定	評価の実施日	2018年3月19日
敷地面積	1,880 m <sup>2</sup>	作成者	清水建設株式会社一級建築士事務所
建築面積	1,013 m <sup>2</sup>	確認日	2018年3月19日
延床面積	2,076 m <sup>2</sup>	確認者	清水建設株式会社一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>窓システム (Low-E複層ガラス) : SC=0.5, U=2.6, 外壁 (サンドイッチパネル) : U=0.5, 屋根 (ダブル折版) : U=0.4とし、外皮性能を高めている。</li> </ul>		<p>その他</p>
<p>Q1 室内環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>屋光率を高めに設定している。</li> <li>F☆☆☆☆建材をほぼ全面的に採用している。</li> <li>全館禁煙で屋外にも喫煙コーナーを設けていない。</li> </ul>	<p>Q2 サービス性能</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>天井高さを3m以上と計画し、リフレッシュスペースは執務スペースの1%以上としている。</li> <li>空調・給排水配管の上位3種は耐用年数40年以上の配管を採用している。</li> </ul>	<p>Q3 室外環境 (敷地内)</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ヒートポンプの高効率空調設備、LED照明設備を採用するなど設備システムの高効率化に配慮している。</li> </ul>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リサイクル資材を採用している。</li> </ul>	<p>LR3 敷地外環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ライフサイクルCO<sub>2</sub>排出率=79%</li> <li>燃焼器具を使用していない。</li> <li>広告物照明を行っていない。</li> </ul>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される